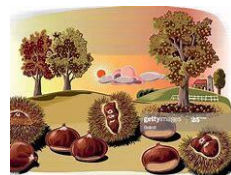




# ひこばえ

## 山栗の 大木のある



なつかしき

作 松本 たかし

秋の音が聞こえる美しい季節が到来しました。保護者、地域住民の皆様におかれましては益々ご健勝のこととお喜び申し上げます。寒暖の差が大きくなりました。体調を崩されませんよう、くれぐれもご用心ください。

さて、生徒たちは過日、体育祭を成功させ、自信に満ち溢れた顔で元気に登校しています。そして、次の目標に気持ちを切り替え、新校舎での生活をさらに充実させてくれています。保護者、地域住民の皆様には引き続き、ご支援賜りますようよろしくお願いいたします。

## 「日本一の体育祭」 前日にその布石があった！



見出しにもありますように、今年度の体育祭は昨年に引き続き、愛宕スポーツコンプレックス55フィールドで開催され、成功裡に終わりました。爽やかな秋風が吹き抜ける絶好の体育祭日和となり、生徒たちは思う存分競技できたことでしょう。きびきびとした動き、迫力ある応援、工夫を凝らしたプログラム、係活動等、どれをとってもまさに「日本一の体育祭」だったと胸を張って言えます。そのような生徒たちを誇りに思います。

練習の時から「日本一の体育祭になる」と予想していましたが、それが確信に変わったのは、実は前日の サプライズ演出 にあったのです。

右の写真をご覧ください。

体育祭当日に撮られたどの写真よりも「まとまり・絆」を感じた瞬間でした。

前日の予行演習・準備の後、応援合戦の指導を担当した先生方に、各隊から、白・赤・青の手作り三色ハチマキが贈呈されたのです。期間中はライバルで競い合った各隊が心をつにしてハチマキを制作し、先生方に感謝の気持ちを込めて贈りました。各隊の絆に加えて、生徒と先生方との絆を目の当たりにしました。このような光景を見せられたら、「日本一の体育祭」になることを疑う余地がありませんでした。その時、「今年の体育祭は必ず成功し、日本一の体育祭になる」という予想は確信に変わりました。

練習から本番までの期間中、生徒全員が心をつに取り組みました。また、準備から当日までの動きを機敏にこなした各係、各学年の工夫を凝らした演技、風速14.2m/sのタイ記録を出した応援合戦、そして、風速14.7m/sのMaxを記録した校歌熱唱、お互いの健闘を分かち合った表彰式、そして、締めくくりは、応援団とともに闘いを称え合った解団式、すべての場面が名場面でした。(参考：地球上で観測された最大風速は14.2m/s とのことです)

爽やかな秋風が吹き、緑と青のコントラストが映えた55フィールドは、まさに東中のホームグラウンドと化した一日でした。

保護者の皆様には、コロナ禍、当日は様々な面で窮屈な思いをさせましたが、ご理解とご協力いただき、おかげさまで無事終了することができました。

今後も、多くの行事が控えています。引き続きよろしくお願いいたします。





## 東中旋風に期待！ “岩国地区新人大会”

7・8年生の生徒の皆さんにとっては、新チームとして初めての公式戦(初陣)です。これまで蓄えてきた力を思う存分発揮してください。そして、9年生から受け継いだことをすべて出し切り、東中旋風を巻き起こし、最高の結果：『優勝』報告をしてあげてください。

保護者の皆様におかれましても、ぜひ応援に行ってください。なお、コロナ禍、夏季大会に引き続き、事前の健康観察・マスク着用・検温・入場者名簿事前提出・人数制限等、様々な対応がありますのでご協力ください。 ※ 時間、場所、組合せ等については、各顧問からご案内します。

部活動名	期待度(風速)	開催日	会場
野球	<b>Max</b>	10/10・11	市民球場・用田グラウンド
サッカー	<b>Max</b>	10/10・11	サビレッジ周東、玖珂総合公園 等
ソフトテニス男子	<b>Max</b>	10/10・11	岩国市テニスコート
ソフトテニス女子	<b>Max</b>	10/10・11	サビレッジ周東テニスコート
卓球男子	<b>Max</b>	10/10	東中学校 アリーナ
卓球女子	<b>Max</b>	10/10	麻里布中学校 体育館
バスケット男子	<b>Max</b>	10/10・11	玖珂体育センター
柔道	<b>Max</b>	10/10	総合体育館 武道場
剣道	<b>Max</b>	10/10	灘中学校 体育館



そして、次はいよいよ

## 文化祭 & 合唱コンクール



「2学期の2大行事の一つ」である『文化祭 & 合唱コンクール』まで1ヶ月を切りました。以下の日程で行いますので、ぜひ、ご来校・ご観覧ください。

今号では、合唱コンクールを中心に紹介します。

なお、スローガンは、「奏風(ハーモニー) 魅せよう、私たちの力を！」です。

- |              |                                                                                                    |
|--------------|----------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 1 日時         | 10月31日(土)<br>8:40~14:20                                                                            |
| 2 場所         | 東中学校 アリーナ・校舎                                                                                       |
| 3 内容<br>(予定) | ① プロローグ<br>② 合唱コンクール<br>③ 学年発表(8・9年)<br>～昼食・展示見学・休憩～<br>④ 吹奏楽部ミニコンサート<br>⑤ 合唱表彰<br>⑥ エピローグ ※詳細は次号で |

1 **合唱コンクール** クラスの絆!

2 **学年発表** 学年の絆!

3 **吹奏楽部ミニコンサート**  
**美術部作品展** 部活の絆!

### 【合唱コンクール】

課題曲は、1年生が『夢の世界を』・2年生が『はばたこう明日へ』・3年生が『大地讃頌』です。昨年からさらに成長した響きにご期待ください。

また、今年度も各クラスには、金賞・銀賞・銅賞の各賞が、各学年の金賞を獲得したクラスのなかから2クラスには、「ゴールドングランプリ」・「グランプリ」が授与されます。

そして、その2クラスは、東中学校の代表として、岩国市・和木町中学校合唱祭【11月5日(木) 於 シンフォニア岩国】への出場権が与えられます。今年も激戦です！

昨年度、納得のいかないクラス合唱となった人にとっては、「今年こそは・・・」ですね。もちろん、7年生にも大いにチャンスがあります。頑張ってください。

みんなの心をつなげて、これからの合唱練習(約1ヶ月)に取り組んでください。  
ということで、昨年に引き続き、まずはこの言葉を贈ります。

**熱くなれる何かと 一緒にやれる仲間がいれば 結構なことができる**

## 合唱コンクールに想う

今年も「クラス合唱」の季節が到来です。クラスの絆を実感するときです。

合唱コンクールでよい合唱をするためには何をすればよいのか？

昨年も紹介しましたが、「合唱はクラスの日常を映す鏡である」と言われます。すなわち、クラス合唱は実はすでに4月から始まっているのです。クラスづくりのために、6月にコンクールを行う学校もあるくらいです。4月以降、クラスが「自分のことを表現しやすい安心感のある集団」になっていれば、合唱コンクールはうまくいくはずですよ。合唱を聞けば、そのクラスの様子がよくわかるのです。そんなクラスなら、



- 歌うこと、頑張ることは恥ずかしいことではない → 歌う！
- 大きい声で歌っても、受け入れてくれる安心感がある → 思い切り歌う！
- みんなが出だしの声を出すと信じている → 自分も出だしの声を出す！
- みんなが音を伸ばすと信じている → 声を伸ばしきる！ というよい流れです。

次に、「どのクラスにも歌いたくない人がいる」ことを知っておいてください。

いろんな人がいることを理解して、いろんな人を受け入れることが大切なのです。歌いたくない人もいるのがクラスです。合唱コンクールは、そういうことを学ぶのに良い機会と言えます。歌う人と歌わない人が歩み寄ることが大切です。あくまでも合唱は手段。合唱コンクールを通して、人間社会に必要な「歩み寄り」を学ぶのです。

最後に、「ゴールデン・グランプリ (GG) を目標にすると、うまくいかない」

合唱でGGをとるとするのは、目的ではなく手段です。GGがゴールだとしたら、GGを取った後に何が残るのでしょうか。「賞はめざすものではなく、素晴らしい取組をしたクラスが『結果的にとるもの』だ。」ということです。

すばらしい取組、すなわち、めざすは「金賞」(合格)なのです。

今年こそ、すべてのクラスが切磋琢磨して、すばらしい取組をして、まずは「金賞」(合格)を獲得しましょう。昨年度は、9年生が「全クラス金賞」を果たしましたが、全校の全クラス金賞とは成りませんでした。しかし、今年はチャンスです。今まで誰も経験したことがない「全クラス金賞」の瞬間を見せてもらえませんか？「日本一の体育祭」を創り上げた皆さんなら十分可能だと思いますよ。期待しています。

**再チャレンジ！ 東中史上初の全クラス金賞！**

校長 村井 浩司

文化祭&合唱コンクールについては、今日の生徒集会でもお話ししました。特に、合唱コンクールって、毎年たくさんのドラマやエピソードが生まれる最高の行事の一つなのですね。

今年の文化祭のテーマは、「奏風(ハーモニー)」。ピッタリですね。

各クラスからどのような風が吹いてくるか、アリーナにどのような風を吹かせるか、とても楽しみです。 ※ 合唱は風速を競うのではありませんよ。



## 陰徳を積む（陰徳陽報）



仏教の教えでは、善行（よい行い）をすることを「徳を積む」といいます。そして、特に「陰徳」、すなわち、「人目につかないところで積む徳」が大切だと言われています。

同様の意味で、「陰徳陽報」という故事ことわざがあります。人知れずよい行いをする者には、必ずよい報い（むくい）があるということです。

難しそうですが、実際にはいくらでも身近にその行為はあります。例えば、落ちているゴミを拾う・倒れている自転車を立ててあげる・電車で席を譲る・募金を行うなど・・・。

1972年ミュンヘンオリンピックの水泳競技で金メダルをとった田口信教さんの逸話を紹介します。彼は、練習に練習を重ね、作戦も十分に立てた。しかし、当日は思いもよらないハプニングも起こりうる。そこで、田口選手はどうしたらよいかと考えた末に、練習に加えて、「陰徳を積む」ことにしたそうです。「お陰で金メダルがとれた！」と話しておられます。

先日、生徒昇降口の掲示板に、「陰徳陽報」という言葉を掲示しました。気付いていましたか？ 実は皆さん、こういう意味なんです。ぜひ、善い行いをしてください。陰でやる必要はありません。堂々とやって構いません。

いずれにしても、後にきつと、皆さんにとって良いことがあります。決して迷信などではないと思います。逆に、悪い行いを重ねると、後にきつと、悪いことが降りかかってくるのでは？



## 10月（神無月：October） 行事予定



日	曜	10月前半の行事など	日	曜	10月後半の行事など
1	木	あいさつ運動	17	土	小瀬小運動会
2	金	県・市教委学校訪問 生徒集会・県体壮行式	18	日	
3	土	秋季県体①	19	月	中間テスト②
4	日	秋季県体② 吹奏楽部定期演奏会（アリーナ） ※入場者制限があります	20	火	
5	月		21	水	修学旅行（9年）① ※部活動中止日
6	火	東地区自治会連合会・社会福祉協議会贈呈式 13:30～ ※次号で紹介	22	木	修学旅行（9年）②
7	水	※部活動中止日	23	金	
8	木		24	土	東小運動会（1～6年）
9	金	テスト発表	25	日	
10	土	新人大会①	26	月	
11	日	新人大会② ※予備日：12日	27	火	
12	月	テスト週間（18日まで部活動中止） 小中企画委員会	28	水	※部活動中止日
13	火		29	木	
14	水	小中合同職員会議	30	金	文化祭前日準備 ※部活動中止日
15	木	YMCA実習開始（～19）	31	土	文化祭&合唱コンクール ☆ ハロウィン 「トリック・オア・トリート」
16	金	中間テスト①			